

省力化

設備の大幅削減や消費電力削減により
カーボンニュートラルを実現。

1 リレーレス

従来のリレー配線による
ロジック作成作業を削減

2 ケーブルレス

リレーレスとともに、
無線伝送等によりケーブルを削減

3 メンテナンスレス

設備の削減により、
保守対象機器を削減

4 省スペース化

設備の削減およびクラウド化により
設置場所の省スペース化を実現

5 省電力化

設備の削減により、
電力消費量を削減

6 省人化

自動運転により、省人化を実現

